令和3年度 第2回 伊丹市立笹原小学校 学校運営協議会議事録

1 日時 令和 3年 7月7日 (水) 10:00~12:00

2 場所 笹原小学校 CSルーム

3 出席者 協議会委員: 宮内会長、芦原委員、渡瀬委員、黒見委員、森木委員、尾矢委員、川崎委員

荒川委員、後野委員、大西委員、立花委員、民谷委員、上田委員、黒谷委員

今村委員

教職員 : 村上校長

司会進行: 荒川CSディレクター(委員)

4 内容

* 今年度新委員の上田笹中教頭先生自己紹介

* 開会

あいさつ

宮内会長

- 緊急事態宣言が解除になり、徐々に活動が再開されつつあるが、 まだまだ気を付けて進めていきたい。
- ・ 笹ポーターによる掃除支援も1週間で中断となってしまい残念であるが、 これからどう進めていくか、また九九の支援も昨年に引き続き行いたいので、 本日の協議で検討と協力をお願いしたい。 村上校長
- ・久々に協議会を開くことができ嬉しく思う。まだまだ、コロナも厳しい状況ではあるが、 子供たちの教育も徐々に戻していきたい。
- 体育大会も各学年ごとではあるが、無事開催することが出来た。

*協議内容

- (1) 令和3年度学校運営協議会委員自己紹介(出席委員全員)
- (2) 本校について
 - ① 新型コロナウィルス対策を考慮した年間行事について
 - * 配布資料に基づいて説明:(校長先生)
 - ・2年前ほどより色々な行事をシフトしながら進めて来たが、今年度より体育大会を春開催とした。 (熱中症対策を考慮しての変更)
 - ・5年生の自然学習(宿泊は3日へ短縮)、6年生の修学旅行を秋(10月)へ変更
 - ・ 令和4年2月4日に、本校研究発表実施(3年毎)
 - ・体育大会がコロナの影響で1週間ずれたため、プール開きは6/21→6/28へ延期 (密を避ける為、学年ごとから2学級ごとへ)
 - 大規模工事の進捗状況→昨年南館の外壁工事完了、今年度は内装着手(夏休み中に完了予定)(運動場北東側が一部トラック出入り口となり使用不可となる)
 - ・タブレットの持ち帰りを、水・金の2回/调とする

 \downarrow

コロナの影響で変更はあるものの、概ね予定カリキュラムは進められている。

② 学校教育目標について

めざす学校像、めざす子ども像、めざす教師像

- * 配布資料に基づいて説明(校長先生)
- ・教育のユニバーサルデザインの推進を図っていく (授業・施設環境・人間関係・家庭・地域の支え)
- ③ 本年度の行事計画及び開催日程について
 - ・体育大会を6/22(火)・23(水)に実施→6/5予定から延期開催 (表現・リレーを学年別大会として行われた):保護者の人数制限有 詳細は、配布資料及び**写真参照**で報告:(校長先生)

委員よりの意見等

- ・学年ごとということで保護者の人数も少なく子供たちの事を心配していたが、 全学年とも、力強く練習の成果を発揮していた。
- ・先生方も感染のリスクなどで緊張しながらの指導だったと思うが、本当に一生懸命 指導されてると感じる内容の体育大会だった。
- ・リレーではマスク着脱のタイミングなど徹底されており、子ども達、先生方双方すごいなと感じた。
- ・保護者として感じたことは低学年は楽しみながら、高学年は真剣な表情で演技しており、 コロナ禍の中での先生方の指導に感謝と、昨年の色々な思いを払拭するような演技だった。
- ・高学年の子ども達は、騎馬戦や応援団が出来ず残念な思いを家庭で漏らしていた。
- ・行事の中止など多いので、体育大会が出来ることに喜んでいた。
- ・来年こそは、通常開催が出来ればと思う
- ④ 前年度学校評価結果について

(2021年度 学校評価統括表 配布資料に基づき説明)

- ・時間の関係で詳細は説明できないが、お目通しして頂き、ご意見があれば次回お聞きしたい。
- ⑤ 学校運営協議会とコミュニティスクールについて
 - ・清掃支援活動は4/12~2週間の予定で進めていたが、緊急事態宣言のため4/16で 残念ながら中断となってしまった。
 - 委員会・クラブ活動はコロナの状況により実施を見合わせている。
 - ・九九の聞き取りは、先生保護者の希望も多く、10月~11月に実施予定としている。
 - 環境整備については、継続して草抜き等実施して頂いている。
 - ・ 令和4年2月頃に、教職員との交流会を実施したい
 - * 今年度、伊丹市は地域と学校の連携・協働体制整備支援事業(兵庫県教育委員会)の 委託を受けており、笹中校区(笹小、摂陽小、笹中)で実践活動を行なうよう依頼を受けた (詳細は、配布資料をもとに説明:校長先生)

1

- ・新規事業を行なうのではなく、従来取り組んでいる内容のスキルアップの実践とする (笹小は、九九の聞き取りを県に視察して頂く予定)
- ・小・中連携の強化が以前より課題となっていた
- ・コミュティ笹原協議会でも、笹原フェスティバルを笹中生中心に行っているが、 摂陽小を巻き込んでと考えていた時に、スキルアップ事業の話が出てきた。:(宮内会長) 7/1に、3校の校長先生、会長、CSディレクター、土曜学習コーディネーターが委員となって 伊丹市教育委員会 社会教育課・学校指導課と、第1回の推進会議を実施済

(3校の顔合わせ、取組実施内容等の説明)

* 委員の皆様には、土曜学習の視察などでご協力をお願いしたい。

今後の支援について(宮内会長)

- * 清掃支援について
- ・コミ協 高年者部を中心に今年度スタートしたが、緊急事態宣言で中断となってしまったので 2学期(9/13~9/末)に再度実施したい。

 \downarrow

事前に予め予定をお聞きし、日程調整を行なう

委員よりの意見等

- ・清掃については、4月と同じようにコミ協高年者部に声掛けを行ない協力させて頂く
- 九九・清掃ともに、早めに参加者の予定を固めて行う方がスタートしやすい。
- ・清掃については初めての取り組みだったので、初日、2日目と子どもたちも 先生方も戸惑いが見受けられた。3日目位からスムーズに行えたのでは…
- 先生方として、本当に地域の協力をどう思ってられるのか知りたい。
- 中断した時に子ども達は寂しそうだった。
- ・参加しようと思っていたが中断してしまい、経験できなかったのが残念。
- ・参加された方が、次回も是非協力したいと仰ってられた。
- 他校では先生方と地域の方で清掃の仕方が違い課題としてあがっているが

本校では事前打ち合わせを行なっていたので、スムーズだったと感じる。

- 子どもたちが楽しくできるようにお手伝いをメインとして行うのがベターと感じるので、 次回には事前に再度先生方と4月の反省点等をしっかり打合せを行なう。
- * 九九の聞き取りについて
- ・昨年同様に、10月・11月実施の方向で予定 習熟度により、延長も考えておく

事前に予め予定をお聞きし、日程調整を行なう

委員よりの意見等

- ・ 昨年度の保護者・先生からもやって頂いて非常に良かったとのご意見が 多かったので、是非とも継続して伝統行事としたい。
- ・実績があるので、日々反省会をしながら進めていきたい。
- ・大きな変更点は無いと思うので、昨年同様で実施したい。
- ・昨年の子どもたちのその後が気になっていたが、例年と違って忘れる子も 少なく、しっかり身についているとの事を先生からお聞きし<u>やって良かった</u> とやりがいを感じた。
- 子どもとちとの繋がりも深まり、学校の雰囲気が違ってきたように思う。
- ・ 昨年は週1回しか参加できなかったが、聞くだけでなく楽しく出来たので、 今年度は回数を増やして参加したい。
- ・子どもたちが真剣に向き合ってくれるので、こちらも褒めてあげたり、励まして あげたりしながら、真摯に向き合ってあげる事を心掛けている。
- * 環境整備について

週1回とか定期的に行っても良いかという提案が笹ポーターからあった。(校長先生)

委員よりの意見等

- ・リーダーを決めて進めようとした時に、緊急事態宣言となりストップしていた。
- ・取り敢えず、毎週木曜日午前中とし、今後進めていく予定となった。 (協力出来る方は是非お願いしたい。又、周知して欲しい)
- 会議にかけなくても、フリーハンドで出来る体制が整いつつある。
- 年間の節目位には、教職員と一緒に行いたいと考えている。
- ・芝刈り機とか有効活用してはどうか。
- ・PTAさんにも参画して貰う日を検討してはどうか?(行事の前とかに)
- ・学校だより、PTA だより等でも周知して頂けないか?検討して欲しい。
- (3) 学校運営協議会だより【笹っこ応援団】について

(席上配布資料にて説明)

- * 交付金(4万円程度)によって、年2回の発行を考えている。
- * 今年度、6号(10月位)、7号(年度末)に出したいが、掲載内容のご意見をお聞きしたい。

委員よりの意見等

- ・活動内容のPR(参加して頂いた方のコメントを是非載せて欲しい)
- 笹ポーターに、気軽に登録できるようなアピールなど。
- ・コロナの状況も考えてて、あまり声掛けして増やしても対応出来ない可能性もあるのでは。
- ・笹ポーターの登録をしていなくても、来て頂いた方は笹ポーターとみなしてはどうか。
- ・出来る時に出来る事をお手伝いして頂くことをベースとし、一応登録だけはしてもらってはどうか。

その他

委員よりの意見等

・ 先生のやるべき事、地域等に手伝ってもらいたいことをもっと明確にしてやらないと、 先生方の負担軽減に繋がっていかないのではないか?

 \downarrow

日本型教育は学校で学問を教える他に、外国では教えない躾など教えてきた経緯もある。しかし、昨今は働き方改革や教師の負担過重が問題になっており、少しづつでも

地域でご協力出来る範囲を拡げて頂けたら、学校としても有難いと思っている。

・登下校時の交通ルールをもっときちんと教えて欲しい。

_]

以前は、手を上げて横断歩道を渡っていたが、昨今はそのルールが無くなっている。 アイコンタクトだけでは分かりづらいので、意思表示をしっかりできるように導いて欲しい 現実がある。

- 情報発信が大切なので、笹ポーターの活動を機会を見つけてアピールして欲しい。
- ・子どもたちと笹ポーターの微笑ましいエピソードなど記事として載せて欲しい。

【お知らせ】

閉会

5

7/26(月) 13:30~ ラスタホール

令和3年度 地域と学校の連携・共同スキルアッププログラム事業 3校合同研修会開催

講演「教育のユニバーサルデザインと学校が取組むこと」

後野文雄氏

講評 笹中 上田教頭先生

- ・ 笹小の今までの取組について、地域と学校が一体となって取組まれているのが 良くわかった。 笹中の活動にも是非ご協力を頂きたい。
- ・小学校も中学校も、もっと良くしていきたいので連携して進められたらと思う。 荒川CSディレクター 本日は、お疲れさまでした。

以上

あいさつ

荒川CSディレクター

- ・足元が悪い中お疲れさまでした。
- ・次回開催(8/6)もご参集の程宜しくお願い致します。 ありがとうございました。